

教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
-	学長	マツシタ マサオ 松下 雅雄 平成28年8月1日		体育学士		鹿屋体育大学 学長 (平成28年8月～令和4年3月)

(注) 高等専門学校にあっては校長について記入すること。

教 員 の 氏 名 等													
（体育学研究科 スポーツ国際開発学共同専攻（修士課程））													
調書番号	専任等区分	所属大学	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する過当たり平均日数
1	専	筑波大学	教授	シミス'サシ 清水 諭 <令和2年4月>		教育学博士		スポーツ・文化・社会 国際スポーツ政策研究 研究方法論 スポーツ国際開発論II スポーツ国際開発学課題演習 課題研究 JSCセミナー JSCプロジェクト 国外大学セミナー 国際カンファレンス・セミナー On the Job Practice (Domestic) On the Job Practice (International)	1・2後 1・2前 1・2前 1・2後 1・2通 2後 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通	1 1 1 1 4 4 1 1 1 1 1 1 2 6	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	筑波大学 本部 副学長 (平3.12)	5日
2	専	筑波大学	教授	サノウ'カヒロ 佐藤 貴弘 <令和2年4月>		Ph.D.		比較体育科教育論 スポーツ国際開発学課題演習 課題研究	1・2後 1・2通 2後	1 4 4	1 1 1	Kent State University Physical Education Teacher Education Program 学科長 (平22.8)	5日
3	専	鹿屋体育大学	教授	ヤマダ'リエ 山田 理恵 <令和2年4月>		博士 (体育学)		オリンピックムーブメント論 研究方法論 スポーツ国際開発学課題演習 課題研究	1・2前 1・2前 1・2通 2後	1 1 4 4	1 1 1 1	鹿屋体育大学 スポーツ人文・応用 社会科学系 教授 (平17.4)	5日
4	専	鹿屋体育大学	教授	モリ'カミ 森 克己 <令和2年4月>		法学修士		オリンピックムーブメント論 スポーツ国際開発学課題演習 課題研究	1・2前 1・2通 2後	1 4 4	1 1 1	鹿屋体育大学 スポーツ人文・応用 社会科学系 教授 (平28.1)	5日
5	専	筑波大学	准教授	マツモト'ツヨシ 松元 剛 <令和2年4月>		体育学修士		上級コーチ教育論 スポーツ国際開発論II スポーツ国際開発学課題演習 課題研究 On the Job Practice (International)	1・2前 1・2後 1・2通 2後 1・2通	1 1 4 4 6	1 1 1 1 1	筑波大学 体育系 准教授 (平6.4)	5日
6	専	鹿屋体育大学	准教授	イسلام'モハモド'モニル Islam Mohammad Monirul <令和2年4月>		博士 (医学)		ヘルスプロモーション論 スポーツ国際開発学課題演習 課題研究	1・2前 1・2通 2後	1 4 4	1 1 1	鹿屋体育大学 スポーツ生命科学系 准教授 (平28.9)	5日
7	専	鹿屋体育大学	准教授	キタムラ'カヒロ 北村 尚浩 <令和2年4月>		修士 (体育学)		スポーツ国際開発論I スポーツプロモーション論 研究方法論 スポーツ国際開発学課題演習 課題研究 On the Job Practice (International)	1・2前 1・2後 1・2前 1・2通 2後 1・2通	1 1 1 4 4 6	1 1 1 1 1 1	鹿屋体育大学 スポーツ人文・応用 社会科学系 准教授 (平20.4)	5日
8	専	鹿屋体育大学	准教授	ハキワラ'ゴイチ 萩原 梧一 <令和2年4月>		博士 (学術)		スポーツ国際開発論I スポーツマネジメント論 スポーツ国際開発学課題演習 課題研究	1・2前 1・2前 1・2通 2後	1 1 4 4	1 1 1 1	鹿屋体育大学 スポーツ人文・応用 社会科学系 准教授 (平31.4)	5日
9	専	筑波大学	助教	ヤマグチ'タク 山口 拓 <令和2年4月>		修士(政策科学)		スポーツ国際開発論I 研究方法論 スポーツ国際開発論II 経営マネジメント論 プロジェクトマネジメント論 多文化共生論 スポーツ国際開発学課題演習 課題研究 JSCセミナー JSCプロジェクト 国際カンファレンス・セミナー NGO等プロジェクト On the Job Practice (Domestic) On the Job Practice (International)	1・2前 1・2前 1・2後 1・2前 1・2後 1・2後 1・2通 2後 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通	1 1 1 1 1 1 4 4 1 1 1 1 1 1 2 6	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	筑波大学 体育系 助教 (平24.7)	5日
10	兼任	筑波大学	准教授	オオishi'ジュンコ 大石 純子 <令和2年4月>		博士(体育科学)		日本文化伝播論 スポーツ国際開発論II スポーツ国際開発学課題演習 課題研究 JSCセミナー JSCプロジェクト 国際カンファレンス・セミナー On the Job Practice (Domestic) On the Job Practice (International)	1・2前 1・2後 1・2通 2後 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通	1 1 4 4 1 1 1 1 1 1 2 6	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	筑波大学 体育系 准教授 (平25.11)	
11	兼任	筑波大学	教授	ラクワール'ランデーブ Rakwal Randeep <令和2年4月>		博士(農学)		研究プロジェクトマネジメント 研究プロジェクトマネジメント(実践)	1・2後 1・2後	1 1	1 1	筑波大学 体育系 教授 (平23.4)	

12	兼任	筑波大学	准教授	カワサキ レスリー タック 川崎 レスリー タック <令和2年4月>	博士(国際政治経済学)	社会開発のための公共政策IA 社会開発のための公共政策IB 社会開発のための公共政策IIA 社会開発のための公共政策IIB 国際政治学IA 国際政治学IB 国際政治学IIA 国際政治学IIB	1・2前 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	筑波大学 人文社会系 准教授 (平21.12)
13	兼任	鹿屋体育大学	講師	ナカムラ イサム 中村 勇 <令和2年4月>	修士(体育学)	日本文化伝播論 On the Job Practice (International)	1・2前 1 1 1 1 1	1 6 1	鹿屋体育大学 スポーツ人文・応用社会科学系 講師 (平20.9)
14	兼任	鹿屋体育大学	講師	スノミサキ 隅野 美砂輝 <令和2年4月>	博士(スポーツ科学)	スポーツマネジメント論 On the Job Practice (International)	1・2前 1 1 1 1 1	1 6 1	鹿屋体育大学 スポーツ人文・応用社会科学系 講師 (平23.4)
15	兼任	筑波大学	講師	イカギ ケイコ 板垣 啓子 <令和2年4月>	国際学修士	プロジェクトマネジメント論	1・2後 1 1 1 1	1 1 1	(株)レックス・インターナショナル コンサルタント事業部 (平30.4)
16	兼任	筑波大学	講師	カツタ カシ 勝田 隆 <令和2年4月>	博士(スポーツ科学)	JSCセミナー JSCプロジェクト On the Job Practice (Domestic)	1・2通 1 1 1 1 1	1 1 1 2 1	日本スポーツ振興センター 理事 (平27.7)
17	兼任	筑波大学	講師	カナモリ サヤコ 金森 サヤ子 <令和2年4月>	博士(保健学)	研究方法論	1・2前 1 1 1 1	1 1 1	大阪大学 COデザインセンター 特任講師(常勤)
18	兼任	筑波大学	講師	ジント ハトケル サブコ タ Jeet Bahadur Sapkota <令和2年4月>	博士(学術)	開発学原論 アジアにおける開発経済学I アジアにおける開発経済学II	1後 1 1 1 1 1	2 1 1 1	関西学院大学 国際学部 専任講師 (平31.4)
19	兼任	筑波大学	講師	タナカ ノブコ 田中 暢子 <令和2年4月>	博士(スポーツ政策学・スポーツマネジメント学)	スポーツと障がい者	1・2後 1 1 1 1	1 1 1	桐蔭横浜大学 教授 (平30.4)
20	兼任	筑波大学	講師	ライター カリン コミコ LEITNER Katrin Jumiko <令和2年4月>	Doktoratstudium Philosophie Japanologie (Dr. phil.) (オーストリア)	スポーツ・文化・社会	1・2後 1 1 1 1	1 1 1	立教大学 コミュニティ福祉学部 スポーツウェルネス学科 准教授 (平30.9)
21	兼任	筑波大学	講師	ワカタ ヒロ 和久 貴洋 <令和2年4月>	博士(スポーツウェルネス学)	JSCセミナー JSCプロジェクト On the Job Practice (Domestic)	1・2通 1 1 1 1 1	1 1 1 2 1	日本スポーツ振興センター 情報・国際部 部長 (平26.4)

(注)

- 1 共同学科等を設置する場合は、別記様式第3号(その2の1)に代えて、この書類を作成すること。
- 2 共同学科等を設置する場合は、この書類に加え、別記様式第3号(その2の1)の例により、構成大学別のものを作成すること。
- 3 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 4 私立の大学若しくは高等専門学校の取容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認める場合は、この書類を作成する必要はない。
- 5 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

教 員 の 氏 名 等												
（体育学研究科 スポーツ国際開発学共同専攻（修士課程））												
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月 額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 当 年 次	担 当 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等の 職務に従事する 週当たり平均日数
3	専	教授	ヤマダ リエ 山田 理恵 <令和2年4月>		博士 (体育学)		オリンピックムーブメント論 研究方法論 スポーツ国際開発学課題演習 課題研究	1・2前 1・2前 1・2通 2後	1 1 4 4	1 1 1 1	鹿屋体育大学 スポーツ人文・応用 社会科学系 教授 (平17.4)	5日
4	専	教授	モリ カズ 森 克己 <令和2年4月>		法学修 士		オリンピックムーブメント論 スポーツ国際開発学課題演習 課題研究	1・2前 1・2通 2後	1 4 4	1 1 1	鹿屋体育大学 スポーツ人文・応用 社会科学系 教授 (平28.1)	5日
6	専	准教授	イスマム モハモド モニルル Islam Mohammad Moniril <令和2年4月>		博士 (医学)		ヘルスプロモーション論 スポーツ国際開発学課題演習 課題研究	1・2前 1・2通 2後	1 4 4	1 1 1	鹿屋体育大学 スポーツ生命科学系 准教授 (平28.9)	5日
7	専	准教授	キタムラ タカヒロ 北村 尚浩 <令和2年4月>		修士 (体育学)		スポーツ国際開発論I スポーツプロモーション論 研究方法論 スポーツ国際開発学課題演習 課題研究 On the Job Practice (International)	1・2前 1・2後 1・2前 1・2通 2後 1・2通	1 1 1 4 4 6	1 1 1 1 1 1	鹿屋体育大学 スポーツ人文・応用 社会科学系 准教授 (平20.4)	5日
8	専	准教授	ハギワラ ゴイチ 萩原 悟一 <令和2年4月>		博士 (学術)		スポーツ国際開発論I スポーツマネジメント論 スポーツ国際開発学課題演習 課題研究	1・2前 1・2前 1・2通 2後	1 1 4 4	1 1 1 1	鹿屋体育大学 スポーツ人文・応用 社会科学系 准教授 (平31.4)	5日
13	兼担	講師	ナカムラ イサム 中村 勇 <令和2年4月>		修士 (体育学)		日本文化伝播論 On the Job Practice (International)	1・2前 1・2通	1 6	1 1	鹿屋体育大学 スポーツ人文・応用 社会科学系 講師 (平20.9)	
14	兼担	講師	スミノ ミサキ 隅野 美砂輝 <令和2年4月>		博士 (スポーツ 科学)		スポーツマネジメント論 On the Job Practice (International)	1・2前 1・2通	1 6	1 1	鹿屋体育大学 スポーツ人文・応用 社会科学系 講師 (平23.4)	

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校に取容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

専任教員の年齢構成・学位保有状況										
(体育学研究科 スポーツ国際開発学共同専攻(修士課程))										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	1人	人	2人	人	人	3人	
	修 士	人	人	人	人	1人	人	人	1人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士学	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准教授	博 士	人	1人	人	1人	人	人	人	2人	
	修 士	人	人	人	2人	人	人	人	2人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士学	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士学	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	1人	人	人	人	人	1人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士学	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	1人	1人	1人	2人	人	人	5人	
	修 士	人	人	1人	2人	1人	人	人	4人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士学	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。